

## 2017年度「食と農免疫合同講義」第1回特別講義を開催

平成30年1月10日(水) 15:00~16:30にオランダ・ワグニンゲン大学からお招きしたDr. Michiel Kleerebezem先生(教授、Host Microbe Interactomics Group)による「食と農免疫合同講義(CFAI Special Lecture)」が実施されました。Kleerebezem先生は最近大きな話題となっている「腸内フローラ」研究の第一人者であり、メタゲノム解析やin vitroのモデルを駆使して腸内細菌や乳酸菌の機能と宿主との相互作用に関する新しい知見を数多く発表しています。

本講義では、大腸に比べて研究例が非常に少ない小腸の腸内フローラに焦点を当て、小腸内に生息する細菌種間の物質交換(クロスフィーディング)や乳酸菌プロバイオティクスを摂取した際の小腸内フローラの変化がヒト宿主に与える影響などを、分かりやすく解説して頂きました。

本招へいは、東北大学高度教養教育開発推進事業の援助を受け実現しました。ここに深く感謝致します。



麻生CFAIセンター長による感謝状授与



Kleerebezem先生の講義風景